

そーだったのか、仏教!

まよひど！ 龍谷ミュージアム

Ryukoku Museum

企画展

anniversary

龍谷大学

龍谷ミュージアム
RYUKOKU MUSEUM

4/17 sat ▶ 6/13 sun

開館時間 | 10:00 - 17:00 ※入館は16:30まで 休館日 | 月曜日(ただし5/3は開館)、5/6 主催 | 龍谷大学 龍谷ミュージアム、産経新聞社、京都新聞

特別協力 | 浄土真宗本願寺派、本山 本願寺 後援 | 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、(公社)京都府観光連盟、(公社)京都市観光協会、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都

①金銅 阿弥陀如来立像(善光寺式) 鎌倉時代 13~14世紀 ②獅子像 ガンダーラ 2~4世紀 ③ガンダーラ語賢劫經(林寺巖州コレクション) パーミヤン 3世紀 ④当麻曼荼羅 南北朝時代 14世紀 ⑤仏頭部
ガンドーラ 4~5世紀 ⑥繪因果經 斷簡(勝利寺本) 鎌倉時代 13~14世紀 ⑦大般若波羅蜜多經 卷第四百五十八(七寺一切経のうち) 平安時代後期 12世紀 ⑧太陽神像 マトゥラー 4~6世紀 ⑨九字名号
南北朝~室町時代 14世紀 ⑩仏立像 ガンダーラ 2~3世紀 ⑪十三仏団 室町時代 15世紀 ⑫仏伝浮彫「三迦葉の帰仏」 ガンダーラ 2~3世紀 ⑬舍利容器 スワート西部 後31/32年 すべて龍谷ミュージアム蔵

2021年4月、“仏教総合博物館”龍谷大学 龍谷ミュージアムは開館10周年を迎えます。本展はこれまでのミュージアムのあゆみを振り返るとともに、数々の展覧会を彩ってきた約120点の館蔵品を一堂に公開します。仏像発祥の地・ガンダーラから出土した石仏や、極楽浄土の情景を描いた曼荼羅、近世京都を描いた屏風など…まだ見たことのない、新たな仏教の魅力にきっと出会えます!



仏教文化の 《タテ・ヨコ・ナナメ》を 分かりやすく ご紹介します。

作品保護のため、会期中展示替えを行います。
その他展示の詳細はHPをご確認ください。

展示構成

第1章 ほとけのすがた・かたち

仏教に登場する数々のほとけ。
その姿はどのように表現されてきたのでしょうか?

第2章 ものがたりを伝える

釈尊の生涯や、ご本尊のご利益など…
仏教のエッセンスを伝えるために語り継がれた数々の物語。

第3章 つながる・まじわる・ひろがる仏教

仏教の魅力は“多様性”にあります。
各地の宗教や文化と混ざって生まれた
様々な仏教のかたちに注目します。

第4章 こころを受け継ぐ

釈尊の教えを受け継いだ仏弟子のように、
師の教えを後世に伝えた人々を取り上げます。

展覧会の魅力・みどころ等の紹介動画の配信や
参加型のフォトコンテストなど
様々なイベントを開催予定です。
詳細は龍谷ミュージアムHPをご確認ください

入館料 一般 900円(700円)、高大生 500円(300円)、小中生 200円(100円) ※()内は前売り・20名以上の団体料金

※小学生未満、障がい者手帳などの交付を受けている方およびその介護者1名は無料。※前売券は2021年4月1日(木)～4月16日(金)まで、龍谷ミュージアムHP、ローソンチケット(Lコード: 53543)、チケットぴあ(Pコード: 685-591)、MOALAチケット(オンラインチケット)、セブンチケットほか主要プレイガイド等で販売。※本展は龍谷ミュージアムHPからのご予約優先制です

龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下る TEL.075-351-2500

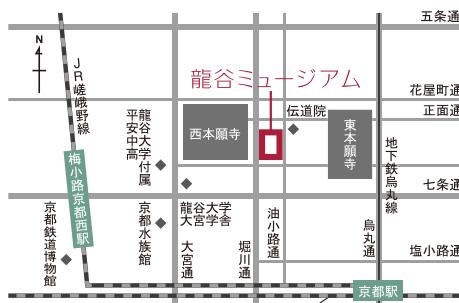
<https://museum.ryukoku.ac.jp/>



アクセス

- JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
- 京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車 徒歩約2分
- ※当館には専用駐車場はございません。

新型コロナ感染症の状況により、予定を変更することがあります。最新の情報は龍谷ミュージアムHPをご確認ください。
(お願い)ご入館時、必ずマスクをご着用ください(フェイスシールド等のみは不可)。37.5度以上の発熱がある場合、ご入館はお断りさせていただきます。



京都駅から徒歩約12分・西本願寺前